

別表2

自主検査表（定期）

実施項目		確認箇所	確認	
建築物構造	(1) 柱・はり・壁・床	コンクリートに欠損・ひび割れ・脱落・風化等はないか。		
	(2) 天井	仕上げ材に、はく落・落下のおそれのあるたるみ・ひび割れ等がないか。		
	(3) 窓枠・サッシ・ガラス	窓枠・サッシ等には、ガラス等の落下、または枠自体のはずれのおそれのある腐食、ゆるみ、著しい変形等がないか。		
	(4) 外壁（貼石・タイル・モルタル・塗壁等）・ひさし・パラペット	貼石・タイル・モルタル等の仕上材に、はく落・落下のおそれのあるひび割れ、浮き上がり等が生じていないか。		
避難施設	(1) 避難通路	① 有効幅員が確保されているか。		
		② 避難上支障となる物品等を置いていないか。		
	(2) 階段	階段室に物品が置かれてないか。		
(3) 避難階の避難口	① 扉の開放方向は避難上支障ないか。			
	② 避難階段等に通ずる出入口の幅は適当か			
	③ 避難階段等に通ずる出入口・屋外への出入口付近に物品、その他の障害物はないか。			
火気設備器具	(1) 厨房設備（大型レンジ、フライヤー等）、ガスコンロ、湯沸器	① 可燃物品からの保有距離は適正か。		
		② 異常燃焼時に安全装置は適正に機能するか。		
		③ ガス配管は、亀裂、老化、損傷していないか。		
		④ 油脂分を発生する器具の天蓋及びグリスフィルターは清掃されているか。		
		⑤ 排気ダクトの排気能力は適正か。また、ダクトは清掃されているか。		
		⑥ 燃焼器具の周辺部に炭化しているところはないか。		
(2) ガスストーブ、石油ストーブ	① 自動消火装置は適正に機能するか。			
	② 火気周囲は整理整頓されているか。			
電気設備	電気器具	① コードに亀裂、老化、損傷はないか。		
		② タコ足の接続を行ってないか。		
		③ 許容電流の範囲内で電気器具を適正に使用しているか。		
その他	危険物	① 容器の転倒、落下防止措置はあるか。		
		② 危険物の漏れ、あふれ、飛散はないか。		
		③ 整理清掃状況は、適正か。		
検査実施者氏名	検査実施日	検査実施者氏名	検査実施日	防火管理者確認
構造関係 _____	年 月 日	火気設備器具 _____	年 月 日	
避難関係 _____	年 月 日	電気設備 _____	年 月 日	

（備考）不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告すること。

（凡例）○……良 ×……不備・欠陥 △……即時改修